



医療法人社団  
松弘会

# 三愛病院

新機器を導入し精度の高い総合検査により、  
乳がんの早期発見、早期治療を目指す。



外科部長  
河 善鉄

的に来院  
ドオピニ  
オンを目  
てセカン  
とを知っ  
とを知ら  
れるこ  
により、  
患者同士  
の情報交  
換により、  
検査結果  
を早く得  
られるこ  
とを知っ  
てセカン  
ドオピニ  
オンを目  
的に来院

三愛病院の乳がん検査は、触診、マンモグラフィ、超音波（3Dエコー）を組み合わせて、乳がん検査を行っている。マンモグラフィによる検査は「マンモグラフィ検査精度管理中央委員会」により認定資格を取得した技師が精度の高い診断検査に努め、病気の見逃しが無いよう医師と技師で二重、三重のチェックを行う。診断だけではなく、フォロー体制も確立しており、他院での治療困難な患者さんについて診療指導を行っている。腫瘍が見つかった場合、新ボリウムMRI（磁気共鳴画像装置）で得られた画像をさらにワークステーションにて解析することにより、診断価値の高い画像を作成することにより良性か悪性かを判断でき、かつ軽微ながんの発見も期待できる。さらに、がん発見の確率が高いPETで、腫瘍の部分の広がりやがん転移の検査も可能だ。また、即日での検査を目指しているため、患者同士の情報交換により、検査結果を早く得られることを知ってセカンドオピニオンを目的に来院

## HOSPITAL DATA

所在地	〒338-0837 埼玉県さいたま市桜区田島4-35-17
診療科目	外科・整形外科・脳神経外科・内科・循環器内科・消化器内科・消化器外科・リハビリテーション科・放射線科・形成外科・泌尿器科・麻酔科（長野 治和）・呼吸器外科・歯科・リウマチ科・心臓血管外科・皮膚科
診療時間	平日/9:00~17:00 土/9:00~12:00
休診日	日・祝
電話	048-866-1717 (代表)
URL	<a href="http://www.sanai.or.jp/">http://www.sanai.or.jp/</a>



ワークステーションの画像が見られます▶

される患者も多いという。乳がんから脳に転移した患者は、ガンマナイフで年間115例（2009年1月〜2011年12月）の治療を行なっている。ガンマナイフは、低侵襲で副作用が少なく日帰り手術も可能。昨年8月に、2台目のガンマナイフとなる新機種（パーフエクシオン）を導入し、より精密な治療計画が立てられるようになった。「地域密着の医療を展開しながら、乳がんの早期発見と早期治療により、一人でも救える命を救っていきたい」と済陽理事長は語る。今年夏には、新型のマンモグラフィを導入する予定だ。検査体制のさらなる充実が期待される。